

地域	茨城県 銚田市	認定日	平成21年6月29日	通巻番号	3 - 21 - 044
----	---------	-----	------------	------	--------------

新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

より健康に生産しより良質な、改良『いばらき地養豚』を使ったハム その他加工品の製造・販売

個別検体管理システムにより、より健康に生産された改良『いばらき地養豚』を用いて、加工品の製造・販売を行う。

➤ 連携体

農林漁業者 藤田畜産 (養豚業)

高品質な銘柄豚『いばらき地養豚』の更なる肉質向上と生産性向上に取り組む。

中小企業者 飯島畜産(株) (飲食料品卸売業)

食肉加工、精肉選別技術を有しハム、その他加工業者と連携し更なる『いばらき地養豚』の販路を拡大する。

連携参加者 (株)大多摩ハム小林商会 (食料品製造業)

『いばらき地養豚』の肉の美味しさを引き出す加工技術支援及び販売支援を行う。

サポート機関等 地域活性化支援事務局、(財)茨城県中小企業振興公社、(株)常陽銀行

➤ 連携の経緯

農林漁業者と中小企業者は、「安全・安心で品質の良い豚肉を消費者に食べてもらいたい」という、共通した強い信念がある。農林漁業者と中小企業者がより一層緊密に連携して、この信念を実現するため、『いばらき地養豚』のブランド価値を向上して認知度を高めるとともに、更なる肉質の向上を追求していく必要があると考え連携を行う事になった。



ハム試作品

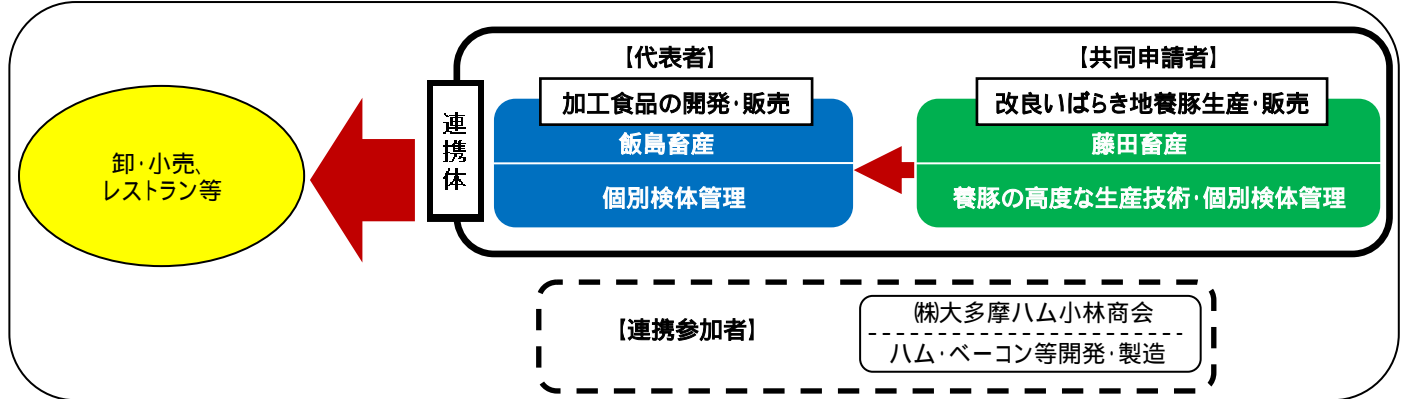
➤ 連携に当たっての課題や工夫

農林漁業者と中小企業者が共同で個別検体管理体制を構築し、肉質の成分分析及び消費者への食味調査を実施し、肉質向上に向けた取り組みを行う。

中小企業者は、改良『いばらき地養豚』を原料として、ハム・ベーコン・ウインナー等の加工品、コロッケ・シューマイ等の惣菜類、豚肉のみそ漬け等を開発、製造・販売する。



藤田畜産



➤ 連携による効果

農林漁業者 売上高: 0万円(平成20年) 4,000万円(平成25年目標)

飼養環境の整備、発酵飼料添加、個別検体体制構築により、更なる生産、出荷、肉質向上へと取り組みを行い、収益性向上を図り、養豚経営の安定に貢献する。

中小企業者 売上高: 0円(平成20年) 1億5,100万円(平成26年目標)

特定需要部位以外の余剰部位を有効活用し、加工品等に商品化して既存の販売先その他、新規先への販売を行い収益性向上を図る。更に個別検体体制を農林漁業者と共同で構築・運営する事で、ブランド価値向上が期待できる。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名: 飯島畜産株式会社
TEL: 0291-39-2181
E-mail: info@ijijima1129.co.jp

所在地: 茨城県銚田市上沢1746-4
FAX: 0291-39-2696
ホームページ: <http://www.ijijima1129.co.jp>